

令和5年度第15回庁議提案 **審議**・報告・その他

提出日：令和5年11月7日

担当部・課：産業部ニホンジカ対策室〔内線3556〕

① 件名
石巻市ニホンジカ等処分方法検討懇談会の設置について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】 本市が行うニホンジカの有害捕獲事業においては、ジビエとして活用されているもののほか、捕獲した個体の多くを市有地に埋設処分している。</p> <p>近年、捕獲頭数の増加により、微生物による減容化処理や焼却処分など、周辺環境や捕獲実施者の負担軽減に配慮した埋設処分以外の新たな処分方法の検討が求められている。</p> <p>【目的】 低炭素社会、循環型社会、エネルギーミックスを目指し、捕獲したニホンジカ個体をバイオマス燃料に転換するための手法の検討や実証試験、生産された燃料の商品規格や市場性等の可能性調査を行うに当たり、有識者等からの意見を聴取するため、石巻市ニホンジカ等処分方法検討懇談会を設置するもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・<input type="checkbox"/>無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】 石巻市鳥獣被害防止計画 7. 捕獲等をした対象鳥獣の処理に関する事項 捕獲実施者の負担軽減のため、捕獲した個体をそのまま処理することが可能な施設等の導入を検討する。</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
令和5年6月 エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金の採択 令和5年8月～ ニホンジカ有害捕獲個体のバイオマス燃料への転換可能性調査
⑤ 主な内容
<p>石巻市ニホンジカ等処分方法検討懇談会の開催により、有識者等から意見を聴取することで、本市の実情に即したニホンジカ等の処分方法を検討していく。</p> <p>1 意見を求める事項</p> <p>(1) 可能性調査事業の推進に関すること。</p> <p>(2) 可能性調査事業の調査結果に関すること。</p> <p>(3) その他懇談会の目的を達成するために必要な事項に関すること。</p>

2 構成員

次に掲げる者のうちから、10人以内をもって構成する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 一般社団法人宮城県猟友会の会員
- (3) 関係行政機関の職員
- (4) 庁内関係部次長
- (5) その他市長が必要と認める者

⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）

【影響・効果】

各分野に精通した学識経験者や関係行政機関、猟友会等から参考意見を聴取することで、本市の実情に即したニホンジカ等の処分方法を検討することができる。

【市財政への負担】

報償費 76千円（@9,500円×4人×2回）

費用弁償 18千円（8,600×2回）

計 94千円

（財源）エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金 10/10

⑦ 他の自治体の政策との比較検討

県内の主な有害鳥獣処理施設の種類及び供用開始年度

【蔵王町】 焼却用解体施設（平成27年度）

【白石市】 焼却用解体施設（平成27年度）

【川崎町】 焼却用解体施設（平成29年度）

【村田町】 減容化施設（令和元年度）

【丸森町】 減容化施設（令和3年度）

【七ヶ宿町】 減容化施設（令和5年度）

【大崎市】 食肉用処理加工施設、減容化施設（令和5年度）

⑧ 今後の予定及び施行予定年月日

令和5年11月 石巻市ニホンジカ等処分方法検討懇談会設置要綱制定
（施行予定年月日：公布の日から施行）

12月 第1回石巻市ニホンジカ等処分方法検討懇談会開催

⑨ その他